

ごあいさつ

日本と中国の間には 2000 年にわたる友好交流の歴史があり、さらにこの 100 年余りの日本の中国侵略という歴史があります。私たちは歴史を正確に受け止め、「日中は再び戦ってはならない」という固い信念の上に立って、未来をどう構築するかを考えています。

友好の促進には相互訪問や共同事業などの交流を積み重ねていく必要があります。私たちは中国の枢要な組織との交流を行い、中国側と共に、現在そして将来の日中関係を検討する作業を続けています。

日中未来の会は、日中の友好促進を前提にする限りどなたでも参加できるオープンな組織です。皆様のご参加を歓迎いたします。

日中未来の会代表 南村志郎

入会のご案内

日中未来の会は、会の趣旨に賛同し、会の活動に参加して下さる正会員・準会員を募集しています。

正会員：年会費 6,000 円

準会員：年会費 3,000 円

(準会員は議決権を有しません)

【連絡先】

japanchina2013mirai@gmail.com

特定非営利活動法人 日中未来の会

日中関係の明るい未来のために、

何ができるかを考え、

行動する会です。

<http://japanchina-mirai.com/>



2017年8月、中国社会科学院主催のシンポジウムにて

設立趣旨

日中未来の会は、日本と中国の相互理解と友好の促進を目指し、2013年1月に結成されました。

当時の日中関係は、尖閣諸島の領有権問題をきっかけに著しく悪化し、1972年の国交正常化以来最悪の状態にありました。尖閣諸島問題は経済活動にも深刻なダメージを与え、それまでの「政冷経熱」の状況から「政冷経冷」の状態に陥りました。そして何より一番の犠牲として、その影響は民間交流にも及び、多くの交流事業が中止となりました。両国のマスコミはそれぞれ相手国のネガティブなニュースばかりを取り上げ、国民感情は極度に悪化していました。

こうした事態を憂慮した有志が集まり、中国に関する勉強を進め、同時に中国の人々との直接の交流を深め、日中関係の改善に少しでも貢献することを目的として、日中未来の会が発足したのです。2016年2月にはNPO法人の認証を受けました。

活動内容

私たちは活動をする上で、「中国に対する理解を深めること」、「中国の人々と直接対話をする事」を大切にしており、中国に関する勉強会、言葉だけでなくその背景にある社会・文化観にも触れる「おもしろ中国語講座」、訪中団の派遣、シンポジウム参加などを定期的に行っています。

勉強会は毎月開催しており、これが私たちの活動の基盤となっています。テーマは中国に関することであればあらゆる分野に及び、各分野の専門家を招いてレクチャーを受けた後、自由討議が行われます。ここでは、テレビや新聞だけでは知り得ない中国の現状についての理解を深める場があります。

また、毎年1回行っている訪中活動では直接対話を重視しており、中国の枢要な組織・機関との交流を続けています。自ら思うことを中国側に伝えと同時に中国側の意見を聞き、共に現在の日中関係を考え、将来の日中関係を模索する作業を行っています。そして、こうした活動を通して、中国の人々との信頼構築に努めています。

さらに、日中未来の会には、1972年の国交正常化以前から各方面で日中友好に尽力してきた人々が多く参加しています。国交正常化を成し遂げた当時を振り返り今に生かしていきたいと、若い人たちに日中の民間交流史を伝えていく活動も始めています。



毎月第3土曜日に開催される勉強会の様子

皆様のご参加を募ります！

月例勉強会・おもしろ中国語講座

日時：毎月第3土曜日

中国語講座 13:45～14:45

勉強会 15:00～17:00

場所：東京華僑会館7階

(新橋駅から徒歩5分)

お問い合わせ

【ホームページ】

<http://japanchina-mirai.com/>

【メール】

japanchina2013mirai@gmail.com